

9/16 2026 (水) 建物・空間の価値を高める 省エネとデジタル活用 AI・IoT・スマートデバイスによる

企業連携講座

「運用改善」の可能性

WEBセミナー **LIVE** 配信定員
200名
(先着順)受講料
無料

主催：(一財) 省エネルギーセンター 協賛：AGC (株) / 協力 (株) GreenAI

建物・施設の省エネでは、空調・照明・開口部などの設備性能を高めるだけでなく、利用状況や運用データを踏まえた改善、利用者への情報提示、行動変容を促す仕組みづくりが重要になっています。

近年では、AI・IoT・デジタルサイネージ・スマートデバイス等の活用により、**エネルギー使用状況や快適性を見える化し、建物運用の効率化や空間価値の向上**につなげる新たなアプローチも広がっています。

本セミナーでは、建物・施設における省エネの基本的な考え方を整理するとともに、空間デザインに活用できるスマートデバイス、情報提示技術、AIによる設備運用の最適化など、デジタル技術を活用した新たな省エネ・運用改善の可能性を紹介します。**設備性能、利用状況、快適性、行動変容、データ活用**といった多面的な視点から、建物・空間の価値向上と省エネを両立するための考え方をわかりやすく解説します。

講演 Program 13:30 ~ 15:40

※本セミナーは、Web 会議・セミナーツール「Zoom」による Live 配信のセミナーです。

接続の開始は13時20分頃から予定しています。(内容やタイトルが変更になる場合があります)

1

40分
講演

エネルギー高騰時代に改めて考える 建物省エネとデジタル活用

講演：一般財団法人 省エネルギーセンター 顧客支援部

エネルギー価格の上昇や脱炭素対応を背景に、建物省エネでは、設備性能だけでなく、運用方法や利用者の行動も踏まえた改善が重要になっています。本講演では、空調・照明・開口部など建物省エネの基本を改めて整理し、見える化や情報提示、スマートデバイスなどを活用した運用改善の考え方を紹介します。

2

30分
講演

空間デザインで支える 行動変容と空間価値向上 (仮題)

講演：AGC株式会社

建物・施設では、快適性やデザイン性に加え、利用者に必要な情報を自然に届ける仕組みも重要になっています。本講演では、空間デザインにも活用できるスマートデバイスや情報提示技術を題材に、利用者接点の高度化、行動変容、省エネ・快適性との接点など、これからの空間づくりの可能性を紹介します。

3

30分
講演

生産性向上と快適性の両立 AIによる建物運用最適化 (仮題)

講演：株式会社GreenAI

建物・設備の運用改善では、エネルギー使用量や設備稼働データを把握し、状況に応じて最適化することが重要です。本講演では『AI』を活用したエネルギー管理や設備運用最適化の考え方を紹介します。コスト削減やCO₂削減、また快適性の維持・向上につなげるための実践的なアプローチを解説します。

講演の合間に休憩をとる予定です。セミナー講演終了後、15:30ごろからQ&Aの実施を予定しております。

お申込み確認後、事務局より Zoom の **招待メール** を送信いたします。 **要事前申込**

お問い合わせ

省エネルギーセンター 顧客支援部 ◆メール seminarjyukousya@eccj.or.jp

※本セミナーに関する電話でのお問い合わせについてはご対応しておりません。

参加お申し込みはこちらの「**WEB**」フォームをご利用ください。

テキストの事前配布は行いません。ご希望の方は、セミナー終了後アンケートにご協力ください。
申し込みフォームがご利用いただけない場合は上記アドレスに **メールにてお申込みください**。

※本セミナーはWEB会議システムを使用して配信いたします。ご視聴環境については予めご自身でご確認ください。

申し込み
締めきり日
9/14